

いわみの

(益高だより)

2019年度 6月号 令和元年6月28日

島根県立益田高等学校

■県総体・Mass-tiva 応援ありがとうございました。

5月下旬から始まった県総体、6月8日(土)に開催された第8回 Mass-tiva に際しましては、多くの保護者の方・地域の方に応援いただき、ありがとうございました。3年生はこれまでの部活動の総決算をかけ、それぞれに最良のパフォーマンスをしようと力を尽くしたと思います。6月3日(月)の総体報告会では、校長より次のような話がありました。「力を出し切れた者、そうでない者、様々であると思いますが、今回の挑戦とその振り返りを今後の学校活につなげてください。失敗を恐れず挑戦を重ねて、大きく成長を遂げてくれることを期待しています。」それぞれの挑戦を経て、生徒たちは一回り大きくなったように感じられます。ご家庭ではいかがでしょうか。各部の部長からのコメントを紹介します。

【運動部】



弓道部 3年 3組 桐田 花凜

私たち弓道部は、この総体に全力で挑みました。日頃の練習から空気を作り、部員全体の団結力は素晴らしいものだったと思います。誰もがプレッシャーを感じながらも堂々と戦えたのは、部員の支えがあったからです。弓道は個人競技ですが、後輩にも仲間の存在を忘れずに、自分を信じて頑張っていました。

陸上競技部 3年 3組 岡崎 大翔

陸上競技部は、大会時だけでなく、日々の練習でも互いに応援をし、声を掛け合っていました。県総体を終えて、陸上競技も団体戦であると分かりました。一人の思いやりが皆の記録を伸ばします。私も皆に支えられて感謝しています。後輩には、個人競技でも団体を意識して試合に臨んでほしいと思います。

剣道部 3年 1組 稲澤 龍聖

5月31日からの後期総体では、部員全員が自己の持てる力を十二分に出し切る姿がうかがえました。団体では惜しくも二回戦進出には手が届きませんでしたが、戦い終えた顔はどこ知れず満足そうな顔であり、キャプテンとして上手く導けたのかなと感じました。これからの活躍を楽しみにしたいと思います。

山岳部 3年 4組 廣田 真希

私たちは、5月30日から6月1日にかけて琴引山周辺の山々に登ってきました。今回は人数が足りず、選手としては出場できず、サポーター隊の一員として出場しました。苦しい場面もありましたが、全員無事に登山できて良かったです。登山では多くのことを経験できて充実した3日間でした。

男子バスケットボール部 3年2組 原 慶大

5月30日、僕たち3年生最後の試合となりました。苦しい試合でしたが、僕たちは下を向くことなく、最後まで全員で戦い抜きました。試合後の光景は一生忘れることはないと思います。力を貸してくれた後輩、支えてくれたマネージャーに感謝しています。このチームでバスケットができて本当に楽しかったです。

女子バスケットボール部 3年2組 伊藤理紗

私達の総体は2回戦で終わりました。しかし、これまでの過程や試合内容を考えると勝敗結果だけが全てではないと改めて実感した、良い終わり方だったと思います。辛く苦しいこともたくさんありましたが、それを一緒に乗り越えた仲間達と楽しく賢く私達らしいバスケットが表現できて2年2ヶ月頑張ってきた良かったです。

男子バレーボール部 3年2組 桐田 光太郎

総体を終えて、いかに基本が大切なのかということを再び学びました。今年のチームは高さや攻撃力があり、良い結果が残せると思っていましたが、試合では攻撃するまでの基本的動作で劣ってしまい負けてしまいました。ぜひ後輩たちには基本に忠実なプレーができるチームを目指してほしいです。

女子バレーボール部 3年2組 藤井 紗希

3日前から激しい緊張に襲われ、不安のなか迎えた総体はあっという間でした。辛いこともたくさんあったし、悔しい思いもたくさんしてきたけれど、ベスト8を目指して本気でバレーをしてきた2年間は一生の財産です。後輩には、謙虚さを忘れず頑張してほしいと思います。

サッカー部 3年3組 桐木 尊

僕たちは立正大湊南高校に0-4で負けました。思い返すと、今でも悔しさがこみ上げて来ます。今まで何度も怒ったりしたけれど、このチームメイトとサッカーが出来て幸せでした。1、2年生のみんなは、日頃の練習に本気で取り組み、常にチームのために何が出来たかを考えて行動して下さい～不拔不濁～

男子テニス部 3年2組 石田 大智

僕たち男子テニス部は、県総体で目標だった中国総体に進出することはできませんでした。しかし、これまでチームで団結して毎日の練習に取り組んできましたし、3年生は最後の総体で今までの練習の成果を存分に発揮できたと思います。この悔しさをバネにこれからの受験勉強に励みたいと思います。今まで応援して頂いてありがとうございました。

女子硬式テニス部 3年5組 山本早紀

団体戦では、ベスト8で惜しくも中国大会出場を逃しましたが、チーム全員で最後まで諦めずに戦うことができました。また、約2年間の部活動では、技術面や精神面での成長を実感できる充実した時間を過ごせました。これまでご指導くださった先生方、支えてくれた仲間、家族に感謝しています。

ソフトテニス部 3年1組 伊藤 華奈

総体で私は、仲間の声援の力と諦めず立ち向かう気持ちの大切さを感じました。自分の試合中に聞こえる仲間の声で、さらに頑張ろうと思えました。そしてこの総体で、あと一点を粘って逆転する人をたくさん目にしました。これから後輩たちには立ち向かう心をもってがんばってほしいです。

【文化部】

自然科学部 2年5組 佐々木 廉

今年の自然科学部は、優秀な1年生2名を加え3名で活動しています。4月29日には、小浜海岸でヒラメの稚魚を採集し益高の生物実験室で耳石による日齢測定の方法を学びました。翌30日には、京都大学名誉教授田中克先生より直接、環境と魚類の講義を受けました。6月7・8日には、三瓶青少年交流の家で行われた春の高文連実験観察会に参加しました。毎年県下の自然科学部員と切磋琢磨する研修会で学び、私たちの研究意欲も高まっています。今後は、秋の研究発表会に向けて研究に邁進したいと考えています。私たちの活動の様子は、益田高校のホームページで紹介されています。是非見てください。私たちと一緒に研究に勤しみたいあなた。遠慮せずに来てください。

文芸部 3年1組 稲澤 龍聖

大成功で終わったマスティバでは、部員それぞれが来てくださった方に声をかけ、そして作品を手にとってもらいお話をすることができました。昨年とはまた違った様子が見られ、部長として感慨深かったです。後輩にはあまり多くのものを残せなかったかもしれませんが、是非、今後も頑張ってもらいたいです。



美術部

3年1組 大石 希望

本年度のマスティブでは、美術部はワークショップでプラバン体験をしました。多くの方にお越し頂き、楽しんで参加して下さいだったので、とても嬉しかったです。3年生はマスティブで引退ですが、1、2年生には高校美術展に向けて、頑張っけて欲しいです。3年間、楽しく活動ができて、良かったです。

写真部

3年2組 松田 夢

マスティブと春季コンクールに向けての活動を通し、部として成長できたと思います。マスティブでは日頃の活動の成果を多くの方にご覧頂き、コンクールでは審査員の方からの講評や他校の作品から刺激を受けました。1、2年生の皆さん、これからも作品作りを楽しんで活動してください。応援しています。



書道部

3年1組 渡辺ももか

マスティブでは展示を通して日々の練習の成果を来てくださった方々に見ていただけたのではないかと思います。一番の見せ場であった書道パフォーマンスは本番当日まで何度も練習して改善し、本番では緊張感の中今までで一番良いパフォーマンスが出来て最高の思い出になりました。

放送部

3年1組 馬庭 由帆

今回は、合唱部と吹奏楽部の曲紹介の原稿作成とMCに挑戦しました。MCでは特に、ただ読むだけではなく、発音や速度にも気をつけて読むことが出来ました。3年はマスティブで部活を終えますが、今までで一番の思い出になりました。

将棋部

3年3組 平川 晴貴

将棋部としての活動は実に満ち足りたものとなりました。最後のMass-tivaは皆で協力し合い例年より繁盛したものでした。部活動を終え、やりきったというのと、後輩たちに何か少しでも残せていたらいいなと思います。1、2年生には、これからの大会に向け頑張っけて欲しいと思います。

かるた部

3年5組 並河 辰樹

7月20日に近江神宮で行われる全国選手権大会に出場します。全国優勝を目指して練習に励んでいます。また、7月30日から佐賀県で行われる総文祭に島根県代表として6人が参加します。2年連続ベスト8だったので今年はそれ以上に入賞したいです。

合唱部

3年2組 岸本 南帆

マスティブでは、コンクール曲やミュージカル「天使にラブソングを2」等を披露しました。準備が間に合うのか本当に心配でしたが、テーマ通りお客様も私たちも「笑」顔で終演を迎えることができました。今回も多くの方に支えられました。ありがとうございました。

吹奏楽部 3年3組 佐々木 優佳

例年と比べて少ない人数での参加ということもあり、責任感を持ち自分の役割を全うする人、周りの様子を見て今やるべきことを考え行動する人が増えたと感じました。今後は、今回の Mass-tiva で得た力を活かし、全日本吹奏楽コンクールに向けて練習していきたいと思います。



茶道部 3年2組 林 杏華

マスティバのお茶席を終え、これから1、2年生のみでお稽古が始まります。たくさんの人に支えてもらいながら部活が出来ることに感謝して、1回1回のお稽古を頑張っています。応援しています。

■養老孟司先生の特別授業がありました～探究することの大切さ～



6月17日（月）、6、7時間目に中山間地域研究センター特別顧問の養老孟司先生による特別授業が開かれました。「探究することの大切さ」をテーマに、人間と動物との違いは何か、人間にしかできないものごとのとらえ方とはどのようなものなのかを、生徒への問いかけを通して、養老先生ご自身の体験を交えながら考察を深めていく授業に、生徒も引き込まれ、あっという間の2時間でした。

また、放課後には希望する生徒と意見交換をする場を設けていただき、11人の生徒が日頃抱いている疑問を、積極的に養老先生に質問していました。

● 益田高校ホームページ

下記のアドレスから閲覧できます。

新しい情報をどんどんアップしますので、ぜひご覧ください。。

益田高校魅力化
チームフェイスブック
益高公認のフェイスブックページ
始めました！



益田高校ホームページ www.masuda.ed.jp/

益田高校フェイスブック

<https://www.facebook.com/masuda.hs/>